

ASAHI BOND

硬質低粘度形 建築補修用エポキシ樹脂

アサヒボンド561

JAIA-005388 F☆☆☆☆

特長

- 優れた接着力 コンクリート・モルタル・鋼材等に優れた接着力を発揮します。
- 優れた固定力 機械的強度が大きく、アンカーバーを構造物に固定し一体化することができます。
- 低収縮 硬化時の収縮が殆どありません。
- 水中硬化 硬化物性は水の影響を受けません。

用途

- 鉄筋・アンカーボルトの埋め込み接着
- エポキシ樹脂モルタルのバインダー
- 新旧コンクリートの打継ぎ

性状と性能

測定温度 23℃

項目	性状
主成分	主剤 エポキシ樹脂
	硬化剤 変性芳香族アミン
外観	主剤 淡黄色透明液体
	硬化剤 淡褐色透明液体
配合比(質量比)	主剤：硬化剤=2：1

項目	試験結果	自社規格値	測定方法
比重(硬化物)	1.18	1.2 ± 0.20	JIS K-7112
粘度(mPa.s)	1060	1,000~2,000	JIS K-6833
可視時間(分)	43	30以上	温度上昇法
圧縮降伏強さ(MPa)	78.0	70以上	JIS K-6911
曲げ強さ(MPa)	65.5	40以上	JIS K-7171
引張り強さ(MPa)	40.4	20以上	JIS K-7161
引張剪断接着強さ(MPa)	16.8	10以上	JIS K-6850
衝撃強さ(kj/m ²)	3.4	3.0以上	JIS K-6911
硬度(HDD)	82	80以上	JIS K-7215
圧縮弾性係数(MPa)	2070	1,500以上	ISO604:2002

新旧モルタルの打継ぎ

試験方法

40×40×80mmのセメントモルタルブロック(材令28日以上)を型枠に組み、打継ぎ面にアサヒボンド561を塗布する。次いで新しく混練したセメントモルタル(セメント:砂:水=1:2:0.45)を打継20℃ 7日、28日養生しJIS R-5201により曲げ接着強度を測定する。

試験結果

アサヒボンド561 塗布からモルタル 打継ぎの時間	材令 7 日		材令 28 日	
	曲げ接着強さ(MPa)	主たる破壊状況	曲げ接着強さ(MPa)	主たる破壊状況
直後	3.41	80~90% モルタル破壊	3.39	85~100% モルタル破壊
30分後	3.35	75~85% "	3.24	90~100% "
1時間後	3.56	80~90% "	3.67	85~95% "
2時間後	3.47	80~90% "	3.38	80~90% "
接着剤なし	1.82	打継部はくり	1.85	打継部はくり

n=5の平均値

■ アンカーの接着

アサヒボンド561はコンクリート構造物に異形鉄筋又はボルトを接合するための接着剤として使用できます。

鉄筋コンクリート構造物に穴をあけ異形鉄筋又はボルトを差し込みその空間にエポキシ樹脂を充填する工法は接着固定が容易であり、施工精度が高く、工期の短縮がはかれるためにいろいろな用途に利用されています。

試験方法

鉄筋：異形鉄筋 SD 345 D=16
埋込み穴の深さ：8d、10d、12d
穴径：25mm
コンクリートの強度： $F_c=22.5$ (MPa)、スランプ18cm
無筋材令4週
接着養生条件：20℃ 10日

試験結果 鉄筋の引抜き強度 硬化温度 20℃

埋込み深さ	乾燥面 (KN)	湿潤面 (KN)	備考
8d	75	85	コンクリート破壊
	80	88	"
	86	90	"
10d	100	100	"
	115	100	"
	100	130	"
12d	130	130	鉄筋破壊
	130	130	"
	128	130	"

■ 使用した骨材の粒度とエポキシ樹脂モルタルの強度

アサヒボンド561と骨材の質量比を1:5とし、骨材として珪砂の3号、5号、7号を種々の組合せで使用したときの、20℃ 7日強度は次のとおりです。

	珪砂の組成 (%)			比重	曲げ強さ (MPa)	圧縮強さ (MPa)
	3号	5号	7号			
1	100			1.81	174	555
2		100		1.74	208	588
3	50	50		1.85	262	712
4		50	50	1.80	181	508
5	33.3	33.3	33.3	1.91	281	800

試験はJIS R 5201に準じた

■ 使用上の注意

- ◆ 一般用と冬用の使用区分は、原則として右表の通りです。
- ◆ 材料は、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- ◆ 主剤と硬化剤を質量比2:1の割合で計量し、均一になるまで混練してください。
- ◆ 一度に混練する量は、可使時間内に使い切れる量にしてください。
- ◆ 器具・衣服等に付着した場合は、未硬化のうちに溶剤を含ませたウエスで拭いてください。
- ◆ 皮ふに直接触れたり、蒸気を吸い込むと、障害を起す場合がありますので、以下の点に注意してご使用ください。
 - ・ コンクリート槽のように換気の悪い作業環境の場合は、強制換気装置をご使用ください。
 - ・ 施工中は必ず保護手袋、保護メガネ、保護マスク等保護具を着用してください。
 - ・ 皮膚に直接触れた場合は直ちに中性石けんで洗い落とし、異常を感じたら医師の診察を受けてください。
 - ・ 目に入った場合は大量の流水で洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。
- ◆ 使用にあたっては製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

	使用温度の目安	使用時期の目安
一般用	10~35℃	3月~11月
冬用	5~15℃	11月~3月

■ 梱包容量

6kgセット (主剤4kg 硬化剤2kg) 1箱2セット入り

 **ASAHI BOND**
アサヒボンド工業株式会社

本社 / 〒173-0031 東京都板橋区大谷口北町3-7 TEL.(03)3972-4929 FAX.(03)3972-4856
新座工場 / 〒352-0012 埼玉県新座市畑中2丁目16番43号 TEL.(048)482-6611 FAX.(048)482-6610
大阪営業所 / 〒544-0011 大阪市生野区田島4-5-28 TEL.(06)6753-3541 FAX.(06)6753-3543
東北出張所 / 〒982-0003 仙台市太白区郡山谷地田楽14-23 TEL.(022)247-4678 FAX.(022)247-4678
広島連絡事務所 / 〒733-0034 広島市西区南朝音7丁目12番3号 TEL.(082)292-6411 FAX.(082)232-4404